

三菱地所ホーム(株) 東京西事業部杉並ホームギャラリー
 ホームコンサルタント主任 高島 靖彦氏(35)

私の仕事はホームコンサル

わが国の温室効果ガスの排出量を2008年から2012年までの第1約束期間に1990年度比で6%削減することを定めた京都議定書が今年4月に本格スタートした。あらゆる分野で地球温暖化対策を講じるのが喫緊の課題だ。三菱地所グループの三菱地所ホームは、20年近くも前からこの問題に取り組んでおり、全館冷暖房換気システムの「エアロテック」を標準装備とし、他社との差別化を図っている。同社東京西事業部杉並ホームギャラリー ホームコンサルタント主任の高島靖彦氏(35)もその最前線に立っている。



デザイン重視の営業姿勢

高島氏が身につけている、リーマンが着るようなスフカパンだが、若いものから語ると、1ツとは異なる。かなり、剛に人気があるキリスを磨くことに気を遣っている。高島氏の営業センスと、印象的な洒落たデザインの「デザイン」のブランド、であることが素人にも、大きく関係があるからだ。ジャケットだけでなく、分ける。おじさん記者には、ジャケット、普通のサラ

「マ」とはやや異なる。高島氏の営業を借りると、「営業? 私は、営業は苦手なんです。むしろ1人、通りかかると話しかけて、いじめる大仕事にすぎない、打ち合わせ」

ジャケットからワイシャツ、ネクタイ...
 デザインセンスを磨くことに気を遣う

「元気印」 人と企業

とです。先を行く提案をしない

「いけない。言われたことだけを念じているようにやります。それ、直接商談する主人だけで、興味の色から何を仰りたいかが読めるようになり、営業マンとしては良格ですね。私たちが担当するエリアは数都府のほかにあります。整形の土地だけでなく、その土地の価値を最大限に引き出し、資産価値の高いものを提案しています。デザインにも力を入れます。例えば、仕事を終え、寒に帰るとしますよね。道の角を曲がってわが家が見えたと、あ、こがわが家と実感できるようなツール形状のデザインを列挙して、コストとして提案することもあります。こういった細かい提案が、お客様に期待以上のサービスを提供する

その土地の価値を最大限に引き出す企画力が武器

2012年まで、わが国の温室効果ガスの排出量を6%削減することを定めた京都議定書の約束期間の初年度がスタートしたから、税制面でも支障を受けかね

混乱と物価高・資材高により個人消費は伸び悩み、物価高と景気後退が同時に進行するスタグフレーションの時代に突入している。



わが国の住宅・不動産業界は、いま極めて厳しい環境下にある。サブプライムローン問題に端を発し、世界的な金融市場を揺るがす。わが国の住宅・不動産業界は、いま極めて厳しい環境下にある。サブプライムローン問題に端を発し、世界的な金融市場を揺るがす。

というところです。ですから、普段からデザインセンスを磨くことをいつも考えています。

高島氏が人一倍、なみに気を遣う理由がこれだ。つまり、自分の職も見せない身だしなみは、同僚に自分自身に開

発し、全館冷暖房換気システムのエアロテックの商標特許と、デザインの重視の営業スタンスに起因する。

高島氏が人一倍、なみに気を遣う理由がこれだ。つまり、自分の職も見せない身だしなみは、同僚に自分自身に開

RBAタイムズ

不動産業界情報紙

前を見よ!

右の景色が良く見えようと 左の景色が良く見えようと
それでも 前を見よ!!

魚名

RBA野球 第20回大会 決勝T組み合わせ決る



挨拶する大会委員長・第三企画代表取締役佐久木隆貴



11年ぶりの決勝T進出で燃える監督茂木監督



「今年こそ優勝!」ボラス太田選手



20回記念とあって例年以上の盛り上がり見せた抽選会場(ヒルトン東京)



第20回RBA野球大会決勝トーナメント抽籤が8月7日、ヒルトン東京で行われた。決勝トーナメントに勝ち進んだのは旭化成ホームズ、三井不動産が12チーム。水曜プロックは旭化成ホームズ、リス、スウェーデンハウス、オークラ住宅がシード。日曜プロックは旭化成リフォーム、サンフロンティア不動産、トシバパートナーズがシードされている。

水曜プロック展望

水曜プロックは昨年の「コナ」チームが最も優勝候補と見られていたが、総合力でやぶつづいて、総合的にチーム力が上がっており、他は大混戦。本日の旭化成ホームズが入るグループには、昨年準優勝のリストが入り、同じく強い住友林業、強豪の東急リアル、リパークの調子、三井不動産販売リアルプランセンターなども加わる。このグループを勝ち上がる

本命不在 ケンコーポ中心に団子レース 日曜プロック展望

日曜プロックは本命不在。連朝中、優勝のボラス、4強の東葉リアル、ケンコーポ、電不動産とサンフロンティアが優勢と見られる。井不動産販売リパーク、ボラスも加わる。このグループを勝ち上がる

勝敗のカギ握る一番打者

9回戦の試合が異なり、7回戦RBA野球大会では、一番打者が勝敗のカギを握っている。確率の回数が多く、その働き次第で試合を左右するから、チームとしては主砲を駆使することも重要なポイントだ。また、一番打者も4つのグループを勝ち上げる

1番打者は出塁率が高く走れる選手が適任 RBAナンバー1の1番打者はケン矢沢か

清水戦では、初回に死球で出塁し、2盗、3盗。清水戦では、初回に死球で出塁し、2盗、3盗。清水戦では、初回に死球で出塁し、2盗、3盗。



ケンコーポ矢沢選手



野村アーバン佐藤選手



旭化成ホームズ北条選手

投手・山手擁するみずほ不動産販売チーム、スウェーデンハウスのスウェーデンハウスが上位進出を狙う。優勝候補の2枚看板、ボラスと日神が優勝候補だが、ボラスは打撃力が弱く、日神は投手力に優れている。ボラスは打撃力が弱く、日神は投手力に優れている。



新たな決戦で一旭化成ホームズ鈴木監督



相手はどこでも三井リアル吉田監督